

<u>機械要素について</u>												
<u>1. 締結要素</u>												
締結部品は複数の部品を締結するための要素である。												
代表的な物は「ボルト」である。材質は金属が多いが、												
樹脂・セラミックス製も流通している。「リベット」												
はかしめて塑性変形させるため取り外しができない締												
結要素である。脱落するリスクがボルトより低いため、												
鉄橋や航空機に使用される。												
<u>2. 案内要素</u>												
案内要素は回転運動や直線運動の運動方向を安定化、												
スムーズにする。速度や・位置決精度向上、摩擦低減												
を可能にする目的で使用される。回転運動の案内要素												
には「軸受け」があります。「玉軸受け」は軸受け内部												
に金属ボールが円周上に組み込まれており、それらが												
転がることでスムーズな回転運動を可能にする。												
直線運動の案内には「リニアガイド」が使用される。												
リニアガイドはレールとブロックで構成され、ブロック												
はレールに沿って案内されて直線運動をする。ブロック												
の内部には金属ボールが組み込まれており転がる												
ことでスムーズな直線運動を可能にする。												
<u>3. 密封要素</u>												
密封要素は流体や潤滑油の密封に使用され、シーリング												
部材やシーリングとも呼ばれる。動く場所に使用され												
るシーリング部材を「パッキン」と言い、エアシリンダの												
受圧板や身近なところでは水道の蛇口に使用される。												